

常任理事の皆様へ

央 戸

各チームへの送信宜しくお願い致します。

① 登録票の記載に当たっては、スポーツ少年団の本部登録を済ませた選手全員の氏名・学校名・学年を記載願います。

② 駐車場の担当は青葉区です。各団1名、午前6時、第3球場受付前に集合です。

③ 第5・第6球場チームの練習場所について

第5球場のチームは、第3球場で、第6球場のチームは第4球場で、それぞれ練習して下さい。該当する4チームで、協力して練習して下さい。

④ 第3・第4球場担当の審判員に対するお願いについて

4チームが合同で練習をするため、センター付近に入って練習をするチームもあるかと思いますが、ご容赦願います。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

スポ少本部へ

ホームページへの記載お願い致します。

平成30年度 仙台市スポーツ少年団 第27回春季野球交流大会 大会要項

- 1:趣 旨 仙台市スポーツ少年団(野球)が一堂に会し、日頃の活動の成果を示し、団員相互の交流を計るとともに技能の向上を目指すこと。
- 2:主 催 仙台市スポーツ少年団
- 3:主 管 仙台市スポーツ少年団野球部会
- 4:後 援 仙台市野球協会
- 5:協 賛 ㈱NIKKAメモリーアート アクティースポーツ
- 6:試合期日 春季大会:平成30年4/15(日)・28日(土)・5/4日(土)・5/26(土)
(ただし学校行事などのための調整日に土曜日を使用いたしますので了承ください。)
- 7:会 場 ①開会式会場 4月15日 08:00～ 海岸公園第3野球場
雨天で試合が22日以降になった場合は開会式は行わず試合に入ります。ただし、優勝旗、準優勝杯の返還は当日の会場で試合前に行います。
- 8:参加資格 (1)参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし 仙台市内小中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会協議し参加資格を認める。なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。
(2)指導者及び選手はスポーツ保険に加入していること、又は、同等の保険に加入していること。
(3)リトルリーグに登録している者は参加を認めません。
(4)新人戦については、本部登録をされていなくても出場を認める。
- 9:その他 (1)大会要項及び大会規則による。
(2)雨天等で開催が危ぶまれるような場合は、試合会場担当責任者(部会役員)に各団の連絡責任者より確認の電話をお願いします。(第2日目以降の試合グラウンド等も)
(3)試合会場集合時間は試合該当団及び審判担当者とも試合開始予定時刻30分前に致します。(但し、第1日目の第1試合を除く)
(4)ボールボーイは試合該当団より各2名をお願い致します。
(5)試合終了後のグラウンド整備は試合終了該当団2団で行って下さい。
(6)事故等が発生した場合は、速やかに試合会場責任者(部会役員)に報告して下さい。
(7)ゴミ・たばこの吸殻等は各団でお持ち帰り下さい。
(8)その他ご不明等がある場合には部会事務局長(宍戸幸雄)まで、電話にてお問い合わせ確認して下さい。(携帯090-9031-0225)

式 次 第

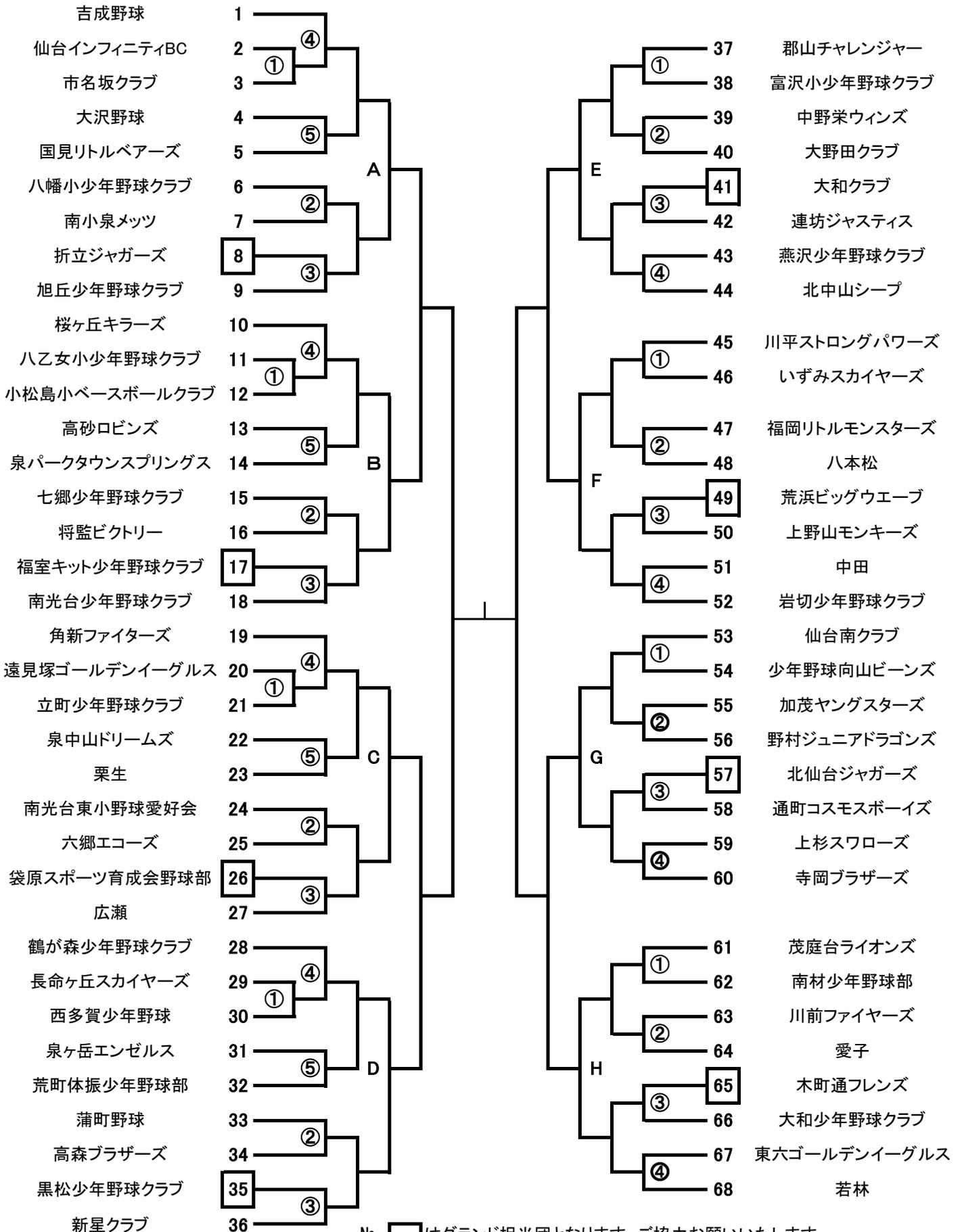
(開会式)

日時 平成30年4月15日 AM 8時00分～ 敬称略

(雨天順延の場合は、開会式は行いません。)

会 場	海岸公園第3野球場	受付	熊谷 頼朗・阿部 信好 会計 阿部 強・昆野 修
進 行	熊谷 頼朗 事務局次長		
選手入場準備	小林敏行、宍戸 幸雄	(指導も含む)	
選手整列	責任者:高橋 和幸 野又 勝行・岡本 紘明・鈴木裕司 小林 敏行・佐藤 禎信・庄子 春男		
駐車場誘導	責任者: 鈴木 貞夫・田村吉博		
会場式典準備	責任者: 木村 光男 水野 直次・鈴木 信義・		
音響	責任者: 門田 洋 阿部 強		
開式宣言	司会	熊谷 頼朗 事務局次長	
選手入場	チーム紹介:袋原スポーツ育成会野球部母集団 (選手送り出し:小林敏明) 先導(亀浦優佑) 国旗、仙台市旗、スポーツ少年団旗		
	前年度春季大会優勝団 八幡小少年野球クラブ		
	⇒準優勝団 寺岡ブラザーズ		
	⇒抽選番号順		
開会宣言	仙台市スポーツ少年団野球部会副会長 紺野 幸雄		
国旗等掲揚	亀浦優佑、田村 吉博、岡本 紘明、鈴木裕司		
優勝旗・優勝杯返還	平成29年度春季野球交流大会優勝団 (八幡小少年野球クラブ)		
準優勝杯返還	平成29年度春季野球交流大会準優勝団 (寺岡ブラザーズ)		
会長挨拶	仙台市スポーツ少年団野球部会会長 平間 輝夫		
来賓挨拶	宮城県スポーツ少年団野球協議会会長 佐藤伸光 仙台市スポーツ少年団本部長 吉田 尚 様 仙台市スポーツ少年団野球部会顧問仙台市市議会議員 西澤 啓文 様		
審判長注意	仙台市スポーツ少年団野球部会理事 小林 敏行		
選手宣誓	広瀬スポーツ少年団主将 橋本 哲平(ハシモト テツペイ)君		
閉式宣言	仙台市スポーツ少年団野球部会副会長 奥山 高博		
選手退場			

仙台市スポーツ少年団第27回春季野球交流大会



No. はグラウンド担当団となります。ご協力お願いいたします。

試合会場及び担当団・連絡責任者

	試合数	使用グラウンド	グラウンド担当団	G責任者	電話番号
A	5	海岸公園第1球場	折立ジャガーズ	畑山 作栄	090-2999-1838
B	5	海岸公園第2球場	福室キット少年野球クラブ	岡本 紘明	080-5553-0592
C	5	海岸公園第3球場	袋原スポーツ育成会野球部	昆野 修	090-3469-0401
D	5	海岸公園第4球場	黒松少年野球クラブ	泉澤 佳宏	090-5592-4657
E	4	海岸公園第5球場	大和クラブ	熊谷 頼明	090-3332-8266
F	4	海岸公園第6球場	荒浜ビッグウェーブ	田村 吉博	090-3194-2651
G	4	今泉球場	北仙台ジャガーズ	木村 光男	090-8780-9672
H	4	日の出町球場	木町通フレンズ	阿部 強	090-3753-6624

各ブロック試合開始時間予定

試合時間	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合
A 5	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10	14:20~15:30	
B 5	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10	14:20~15:30	
C 5	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10	14:20~15:30	
D 5	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10	14:20~15:30	
E 4	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10		
F 4	9:00~10:10	10:20~11:30	11:40~12:50	13:00~14:10		
G 4	10:00~11:10	11:20~12:30	12:40~13:50	14:00~15:10		
H 4	10:00~11:10	11:20~12:30	12:40~13:50	14:00~15:10		

審判について

第一試合は本部より派遣のゴールド審判とグラウンド担当団より3名

第二試合以降は、前の試合の勝者が主審と2塁、敗者が1・3塁の審判となります。

外野ネット担当担当者

E・Fを除く各球場に外野ネットを取り付けます。ネットは各担当者から引き渡しを受けて使用してください。

大きめのハンマーを準備してください。

	試合数	使用グラウンド	ネット持参者	ネット回収者
A	5	海岸公園第1球場	高橋 和幸	高橋 和幸
B	5	海岸公園第2球場	熊谷 頼明	熊谷 頼明
C	5	海岸公園第3球場	昆野 修	昆野 修
D	5	海岸公園第4球場	宍戸 幸雄	宍戸 幸雄
E	4	海岸公園第5球場		
F	4	海岸公園第6球場		
G	4	今泉球場	木村 光男	木村 光男
H	4	日の出町球場	阿部 強	阿部 強

外野ネットは各区の常任理事及び昆野副会計、木村事務局次長、阿部会計、で保当日、若干の変更があるかもしれません

仙台市スポーツ少年団野球部会
春季・秋季・新人 交流大会登録票

登録団名	スポーツ少年団			
団代表者	氏名		電話番号	
			携帯電話	
	住所	〒		
連絡責任者	氏名		電話番号	
			携帯電話	
	住所	〒		
監督	30		指導者番号	04N-K
コーチ	29		指導者番号	04N-K
コーチ	28		指導者番号	04N-K
スコアラー				

背番号	団員氏名	学校名	学年	背番号	団員氏名	学校名	学年
10	仙台 太郎	仙台市立仙台小学校	6	22	仙台 次郎	仙台市立仙台西小学校	5

注) ①春季・秋季大会はスポーツ少年団の本部登録を済ませた選手全員の氏名を記載のこと。
②本紙は試合前に各グラウンドのグラウンド担当団に提出すること。

グラウンド担当団及び責任役員の皆様へ

1. 試合開始予定30分前までグラウンドの設営を完了する。
2. 使用する石灰はセーフティーラインを使用する事。(各団で用意する)
3. グラウンドルールを会場責任役員と協議して決定する。
4. ゴールド審判員(2名)の昼食を準備する。
5. 開会式当日、石灰代及び弁当代等の経費として4,000円を支給します。
6. ベース、ピッチャープレート、審判用具等は担当団で準備する。
- 7 責任役員は必ず七つ道具入りBOXを持参して下さい。(抽選カード等必要になります)
8. 試合結果記録用紙に記入のうえ、18時頃まで速やかに事務局長にFAXして下さい。

FAX.NO 264-9736 事務局長 宍戸 幸雄 まで

* 第一試合の審判はグラウンド担当団より3名お願い致します。敗者チームに優秀選手賞のメダルの授与を忘れないで下さい。

9. 試合終了後両チームに大会登録表を返還ください。

**各球場外野ネットを取り付けます。ネットは開会式前に本球場で渡しますのでそのネットを使用ください。
大きめのハンマーを準備してください。**

審判担当団の皆様へ

1. 審判の服装については総会決定事項として、正装(審判帽、ワイシャツ、ワッペン着用ズボン(黒又は紺))にて行う事となっておりますので、各団必ずお守り下さい。
正装以外は認めませんので、事前に担当者の準備をお願い致します。

大会審判の取り組みについて

各種大会の審判については、毎年大会終了後各チーム関係者より、ジャッジに対するクレームが多く審判の技術向上が叫ばれております。一昨年より、仙台市野球協会のゴールド及びシルバーの審判員に出来るだけ審判をお願いしております。

また、今まで控え審判としてお願いをしていた全軟連泉支部も少年野球の審判について出来るだけ、スポ少独自で審判を行って欲しいとの要望もありました。スポ少の審判費支出の面でも多額の金額を支払うこととなっております。

平成22年度より、仙台市スポーツ少年団の各種大会の審判については、次のとおりと致しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 公認審判のグラウンドへの配置を行わず。仙台市野球協会のゴールド及び準ゴールドの審判を配置することと致します。配置された審判には食事代として1,000円を支給す
2. 大会の審判は、各チームの皆さんに従来どおり試合終了後の試合の審判を行ってまいります。勝者が主審と2塁、敗者が1・3塁の審判を行ってまいります。但し、グラウンド担当団は1~3塁の塁審をお願いします。主審は第一試合のみゴールド及び準ゴールドの審
3. 審判は、審判技術の向上と正確なジャッジを行っていただくことを目差し各チームの仙台市野球協会のゴールド、準ゴールド、シルバーの審判員にて対応願います。
4. 審判の講習会は従来どおり年2回行いますが、仙台市野球協会の審判講習会においても、審判徽章（全軟連の審判徽章）を受領できるようタイアップしていきます。
5. 試合中にジャッジなどで問題があった場合は、主審、塁審の4名で協議し判定しますが、控え審判のアドバイスを受けて協議し判定を行うことも出来ます。
6. 審判の服装は、白のワイシャツかポロシャツ審判徽章は、仙台市スポ少の大会のみ、全軟連の審判徽章、ゴールドの徽章、シルバーの徽章で行っても良いこととします。但し、県スポーツ少年団野球協議会のジャンボ大会などは全軟連の審判徽章のみとなります

仙台市スポーツ少年団 野球交流大会規則

1 参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし、仙台市内の小・中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会にて協議し参加資格を認める。

なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。

2 編成選手は野球部会所定の団員登録用紙に試合の都度記入提出する事とする。

3 チーム編成は選手20名までとし、責任者(団代表1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名)5名を含め25名までで構成する。但し、団代表と監督を兼任している場合は、団代表の代理を認める。(1試合毎に選手変更可)

4 登録メンバーが10名に満たないチームは、合同チームを編成して参加することを認める。但し、他のチームからきた選手は、前のチームの試合に参加できない。

5 試合は5回戦とし、3回以降10点差の場合コールドゲームとする。(但し、春季・秋季・新人交流大会準決勝戦及び決勝戦は7回戦とし、5回以降10点差の場合コールドゲームとする。)5回終了後同点の場合は、特別延長を2回まで行い同点の場合は終了時のメンバーにて抽選で勝敗を決める。(但し、春季・秋季・新人交流大会準決勝・決勝戦の7回終了後同点の場合も同様とする。)

6 雨天コールドゲームの判断は、控え審判(ゴールド)及びグラウンド責任者が行い、次の場合、正式試合とする。

① 3回の表裏を終了した場合

② 3回表の終了時に後攻チームが勝っている場合

③ 3回裏の攻撃中に後攻チームが勝ち越した場合

④ 3回裏の攻撃中に後攻チームが同点に追いついたとき、終了を命ぜられた場合

(但し、春季・秋季・新人交流大会準決勝・決勝は、3回を5回に読み替える。)

7 第5項の規則にかかわらず試合時間が70分を超えた場合は、その回を以って終了し新しいイニングに入らずコールドゲームとする。なお、同点の場合はそのまま特別延長に入る。(但し、7回の場合は90分で同様とする。)

8 試合開始時刻30分前には、必ず試合会場に到着し、本部で先発メンバー表の提出(4部提出。放送設備のある場合は5部提出。)をして先攻、後攻を決め試合に備えて待機する。(但し、開会式実施第1試合該当団は、例外とする。)

9 試合開始予定時刻になっても試合会場に来ないチームは棄権とみなし、相手チームの勝ちとする。

10 投手の1日のイニング数は10回を目標とするが、強制するものではない。但し、指導者として選手の健康管理には十分留意いただきたい。

11 試合は、全日本軟式野球連盟野球規則および学童の部の規則にて行う。